

=====

第 94 回クリエイティブサロンのご案内

=====

主催 : 学術研究団体 日本創造学会

開催日 : 2026 年 9 月 6 日 (日)

時間帯 : 13:30-15:40 (予定)

開催方法 : オンライン (Zoom)

参加費 : 無料

※文末に申込み方法記載

【スケジュール】

13 : 30-13 : 35 開会の言葉・片倉健氏紹介 (司会進行 : 安松理事)

13 : 35-14 : 35 講演 1 片倉健氏講演 (講演 50 分、質疑 10 分)

14 : 35-14 : 40 三浦元喜氏紹介

14 : 40-15 : 40 講演 2 三浦元喜氏 (新理事長) 講演 (講演 50 分、質疑 10 分)

15 : 40 終わりの言葉

◆講演 1

『生成 AI 時代の実践的創造性 一人間の役割はどこに残るのかー』



片倉 健氏

【プロフィール】

株式会社 VTL CEO。慶應義塾大学大学院 SDM 研究科博士課程(白坂成功研究室)。英国ケンブリッジ大学客員研究員(2026 年)。大学卒業後、アクセンチュアを経て、本の要約サービス flier を共同創業。2015 年に VTL(Value Transformation Laboratory)を創業。2024 年より、アカデミアに軸足を戻し、ヒトと AI の協働によるシステムデザインの研究に従事。

【講演概要】

ドラッカーは「20 世紀の偉業は肉体労働の生産性を 50 倍にしたことであり、21 世紀に期

待されるのは知識労働で同じことを成すことだ」と遺した。テイラーの科学的管理法から100年、この宿題は手つかずのまま残されてきたが、生成AIの登場でついに動き始めた。これまで人間が担ってきた役割の一部は、確実にAIへ移行していく。本講演では、人間とAIの協働の在り方を、ソフトウェア開発を例に紹介する。最新の生成AIと、伝統的なシステムズエンジニアリングを併用し、プロトタイプを一気に作り上げる。その実例を示したうえで、これからの人間の役割とは何かを問い、生成AI時代に求められる創造性を、実践と研究の両面から考える。

◆講演2

『インタラクション・デザインとか創造性教育とか』



三浦元喜氏

【プロフィール】

千葉工業大学 工学部 情報通信システム工学科 教授

2001年筑波大学にて博士（工学）の学位取得後、筑波大学、北陸先端科学技術大学院大学、九州工業大学を経て、2020年より現職。ヒューマンコンピュータインタラクション、Webインタラクション、教育工学、情報教育、プログラミング教育および教材開発システムの研究に従事。2026年より日本創造学会理事長。

【講演概要】

最初に、これまで行ってきたインタラクション研究や教育システム研究、創造活動支援システム研究を紹介します。そのあと、創造性教育および創造的教育のあるべき姿や方向性について問題提起・議論できればと考えております。

申込締切：9月6日（日）12：00

参加申込方法

イベントポータルサイト Peatix より参加申し込みができます。

<https://94th-cresalo.peatix.com>